

奈良県の労働市場の動き（平成29年9月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.37倍で、前月より0.04ポイント上昇し平成の最高値を更新しました。前年同月比では、0.22ポイント上回りました。
- 全国は1.52倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.46倍で、奈良県は0.09ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、24,846人、前年同月比で10.5%の増加となりました。前年同月比では、29か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、18,094人、前年同月比で7.1%の減少となりました。前年同月比では、75か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.14倍でした。前月より0.10ポイント上回りました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、9,198人、前年同月比で13.8%の増加となりました。前年同月比で、6か月連続の増加となりました。

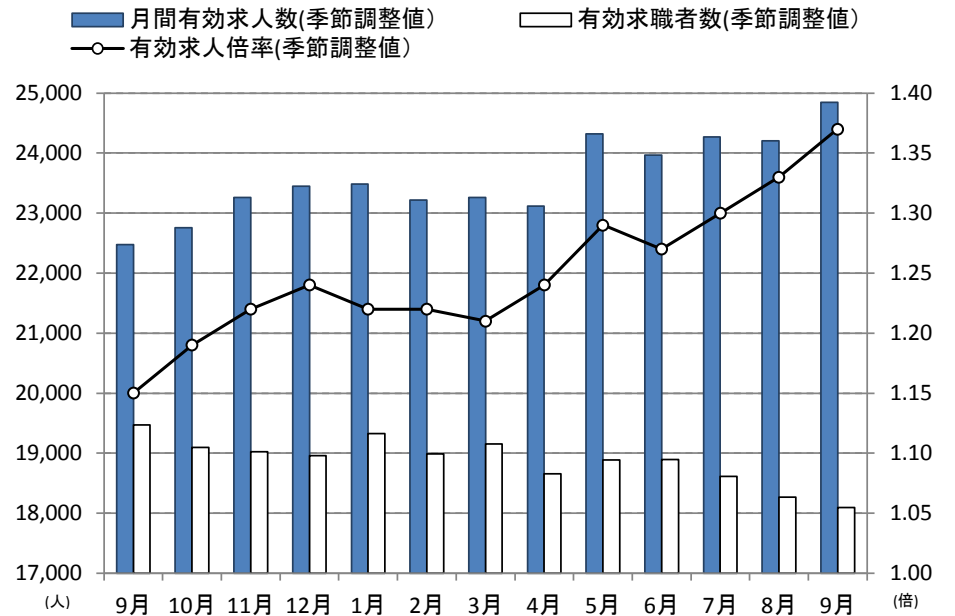
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」、において増加し、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比0.8%増)、
製造業(同9.2%増)、
運輸業、郵便業(同9.5%増)、
卸売業、小売業(同16.7%増)、
宿泊業、飲食サービス業(同27.6%減)、
医療、福祉(同16.6%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同6.8%増)

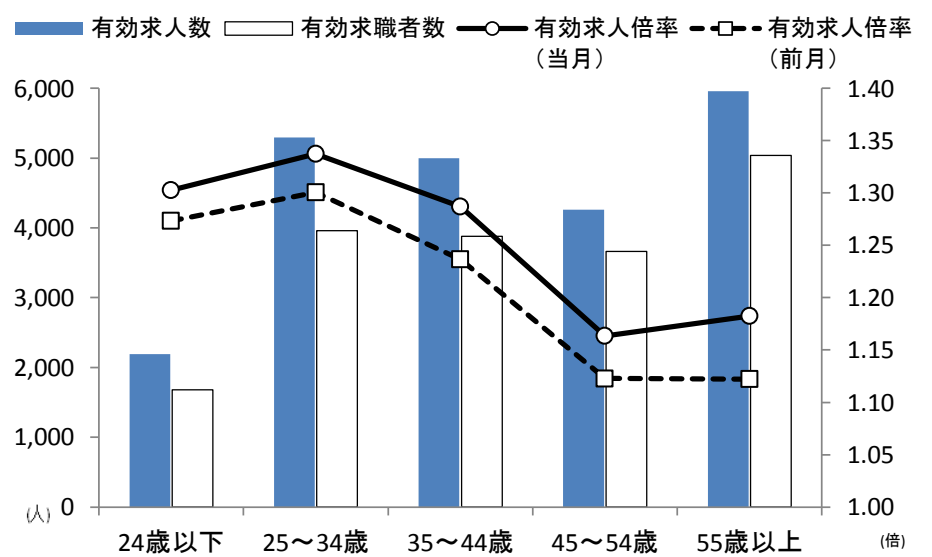
- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は4,594人でした。パート求人の比率は51.9%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,305人で、前年同月比で0.4%の増加となりました。前月に比べて1.9%減少しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,167件でした。前年同月比で3.9%の増加となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,236人でした。前年同月比で9.0%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

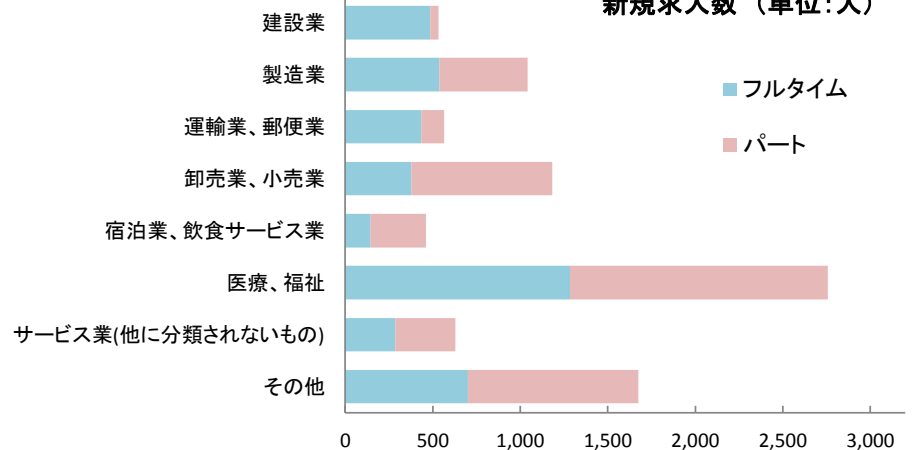
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

